

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建 物…定額法による減価償却を実施している。

什器備品…定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…従業員退職金の支給に備えるため期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

該当事項なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金 (注) 1	7,600,000	0	0	7,600,000
小 計	7,600,000	0	0	7,600,000
特定資産				
退職給付引当資産	7,727,900	296,500	0	8,024,400
事務所修繕費積立資産	900,000	150,000	0	1,050,000
記念事業積立資産	4,040,000	310,000	0	4,350,000
基盤強化事業積立資産	1,830,000	0	475,996	1,354,004
褒賞事業積立資産	8,440,000	0	412,548	8,027,452
コミュニケーション事業積立資産	1,800,000	0	600,000	1,200,000
低温技術講習会事業積立資産	1,200,000	200,000	499,691	900,309
小 計	25,937,900	956,500	1,988,235	24,906,165
合 計	33,537,900	956,500	1,988,235	32,506,165

(注) 1 故大山義年氏、故大島恵一氏、故門奈五兵氏及び故前田弘氏により寄贈された財産である。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	7,600,000	0	7,600,000	0
小 計	7,600,000	0	7,600,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	8,024,400	0	0	8,024,400
事務所修繕費積立資産	1,050,000	0	1,050,000	0
記念事業積立資産	4,350,000	0	4,350,000	0
基盤強化事業積立資産	1,354,004	0	1,354,004	0
褒賞事業積立資産	8,027,452	0	8,027,452	0
コミュニケーション事業積立資産	1,200,000	0	1,200,000	0
低温技術講習会事業積立資産	900,309	0	900,309	0
小 計	24,906,165	0	16,881,765	8,024,400
合 計	32,506,165	0	24,481,765	8,024,400

5. 担保に供している資産

該当事項なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	11,560,000	7,882,764	3,677,236
什器備品	179,340	44,835	134,505
土 地	2,040,000	0	2,040,000
ソフトウェア	595,497	473,025	122,472
敷 金	210,000	0	210,000
合 計	14,584,837	8,400,624	6,184,213

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高
該当事項なし
8. 保証債務等の偶発債務
該当事項なし
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額及び評価損益
該当事項なし
10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当事項なし
11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当事項なし
12. 関連当事者との取引の内容
該当事項なし
13. 重要な後発事象
該当事項なし
14. その他
該当事項なし